

国際学会 ISMSC2023 への参加

工学研究科 生命分子工学専攻
博士後期課程 3年 東秀憲

【出張先】

アイスランド、レイキャビク

【出張期間】

2023/6/24–2023/7/1

【出張目的】

17th International Symposium on Macrocyclic and supramolecular Chemistry (ISMSC–2023)
への参加・ポスター発表

【概要】

アイスランドのレイキャビクで開催された大員環化合物と超分子化学に関する国際学会である ISMSC に参加した。本学会にて” Development of efficient light harvesting antenna using DNA junction with multiple fluorophores”という題目でポスター発表を行った。

【所感】

初めての国際学会かつ初めての海外渡航ということもあり、日本の学会とは異なる会場や街の雰囲気に圧倒されっぱなしだった。私はこれまで学会では主に核酸化学に関するセッションに参加することが多く、ISMSC が主とする大員環化合物と超分子化学についての研究発表を直接聞くことができたのは新鮮で非常に大きな刺激になった。本学会ではこれまでに参加してきた学会とは異なり、セッション間にコーヒースタンドの時間が設けられていたことが印象的だった。コーヒーとお菓子を片手に活発な議論があちこちで行われており、国際学会ならではの熱気を感じられた。最後になりましたが、このような機会を与えてくださった浅沼先生、ご支援いただいた GTR の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



会場となった Harpa Conference and Concert Centre